

宗教と政治

—すべての人のための兄弟愛と正義の社会的行程を生み出そうと他の人々に加わるとき、その人は「より広範な愛、政治において実践する愛の領域」に入る—
(回勅『兄弟の皆さん』180)

11月28日 (月) 18:30~20:30

オンラインZOOMによる視聴公開 (要申し込み)

申込先 <https://qr.paps.jp/Ba3Sa>



7月の安倍晋三元総理の銃撃殺害事件から、にわかに注目を浴びるようになった旧統一協会と政治の結びつき。彼らは何を求めて政治に接近したのでしょうか。そもそも、宗教と政治はどのような関係にあるべきなのでしょう。一方で、教皇フランシスコ回勅『兄弟の皆さん』は、すべての人々を「最良の政治」にコミットメントするよう、力強く招いています。

私たちは、どのように政治に関わっていくべきなのか…

講演： **島蘭 進** (東京大学名誉教授 宗教学)

座談会出席者：日本カトリック正義と平和協議会 改憲対策部会

太田英雄 (さいたま教区信徒)

久保文彦 (上智大学 聖書学)

中野晃一 (上智大学 政治学)

弘田しずえ (ベリス・メルセス宣教修道女会)

光延一郎 (改憲対策部会部会長 イエズス会 神学)

渡辺多嘉子 (東京教区信徒)

松浦悟郎司教 (ピース9の会呼びかけ人)

連絡先 日本カトリック正義と平和協議会

☎ 03-5632-4444 jccjp@cbcj.catholic.jp